

まなびポケット 証明書更新マニュアル

～Google Workspace連携をお申し込みの方対象～

2025.5.2
NTTコミュニケーションズ

本マニュアルの内容は機能リリースに伴い随時更新いたします。

最新のマニュアルは[まなびポケットサポートサイト](#)よりご確認ください。

0. 証明書の更新とは？

■ 証明書の更新とは？

Google Workspace連携の設定作業の際に作成していただいたSAML署名証明書（以後、「証明書」と記載）には有効期限が設定されています。

そのため証明書の有効期限の更新をする必要があります。

■ 証明書を更新しないと？

証明書を更新しないと、有効期限が切れた日付からまなびポケットがご利用できなくなってしまいます。

継続してまなびポケットをご利用いただくために、

Google Workspaceの管理ポータルから証明書の有効期限の確認・更新作業を実施してください。Google Workspace連携を本マニュアルではGoogle WorkspaceのSAML署名証明書の有効期限の確認方法と更新作業についてご説明します。

目次

証明書の更新とは？（P.2）

証明書の有効期限の更新の流れ（P.4）

1. Google管理コンソールにログイン（P.5～6）

 証明書の有効期限の確認（P.6）

2. 証明書の有効期限の更新
 対象パターンの確認(P.7～8)

 ■パターン1(P.9～16)

- ・まなびポケットと他のSAMLアプリの有効期限が同じ

 ■パターン2(P.17～24)

- ・まなびポケットと他のSAMLアプリの有効期限が異なる
- ・他のSAMLアプリで利用している証明書の期限が長い（目安一年以上）

 ■パターン3(P.25～39)

- ・まなびポケットと他のSAMLアプリの有効期限が異なる
- ・他のSAMLアプリで利用している証明書の期限が短い（目安一年以内）

■改訂履歴（P.41）

証明書の有効期限の更新の流れ

証明書の有効期限の更新の流れは下記の通りです。

ログイン

Google Workspaceの管理コンソールにログインします。

**有効期限の
確認**

証明書の有効期限をご確認ください。

以後のフローは3パターンに分かれます。
どのパターンになるか確認し、対応するフローで更新作業を実施してください。

どのパターンでの作業となるかをP.7~8でご確認ください。

パターン1

パターン2

パターン3

以降のフローは各パターンによって異なります。
各パターンで以降のフローをご確認ください。

1. Google管理コンソールにログイン

●ステップ1：Google管理コンソールにログイン

<https://admin.google.com>へアクセスしてください。

Google Workspaceの管理者アカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、ログインしてください。



●ステップ2：「アプリ」を選択



管理コンソール画面で「アプリ」を選択してください。

1. Google管理コンソールにログイン

●ステップ3：「ウェブアプリとモバイルアプリ」をクリック



「ウェブアプリとモバイルアプリ」をクリックしてください。

●ステップ4：証明書の有効期限の確認

The screenshot shows a table of installed applications in the Google Admin console. The table has columns for '名前' (Name), 'プラットフォーム' (Platform), '認証' (Authentication), 'ユーザー アクセス' (User Access), and '詳細' (Details). Two rows are visible, both for 'Manabi Pocket'. The '詳細' column for the first row contains the text '証明書の有効期限が 2027/11/14 に切れます', which is highlighted with a red dashed box.

名前	プラットフォーム	認証	ユーザー アクセス	詳細
Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2027/11/14 に切れます
Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2027/11/14 に切れます

証明書の有効期限が表示されていますので、期限を確認してください。

以上で、【1. Google管理コンソールにログイン】の作業は完了です。次のページにお進みください。

2. 証明書の有効期限の更新(対象パターンの確認)

証明書の有効期限の更新は3パターンに分かれます。
下記を参考に対象のパターンをご確認ください。
※P.5~6の手順でログイン後、下記画面が表示されます。

アプリ (19) アプリを追加 ▾ 設定 ▾

+ フィルタを追加

<input type="checkbox"/>	名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザー アクセス	詳細
<input type="checkbox"/>	Ma Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2027/11/14 に切れます

① 「Manabi Pocket」 を選択してください。

SAML

Ma Manabi Pocket

SAML ログインをテスト

📎 メタデータをダウンロード

✎ 詳細を編集

🗑️ アプリの削除

ユーザー アクセス

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

オン (すべてのユーザー)

サービスプロバイダの詳細

証明書	ACS の URL	エンティティ ID
Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)	https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post	https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

② 「サービスプロバイダの詳細」 をクリックしてください。

SAML

Ma Manabi Pocket

SAML ログインをテスト

📎 メタデータをダウンロード

✎ 詳細を編集

🗑️ アプリの削除

ACS の URL *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

エンティティ ID *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

[証明書管理](#)

③表示されている証明書をクリックしてください。

2. 証明書の有効期限の更新(対象パターンの確認)

SAML

Ma Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- メタデータをダウンロード
- 詳細を編集
- アプリの削除

https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

エンティティ ID*

https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

開始 URL

署名付き応答

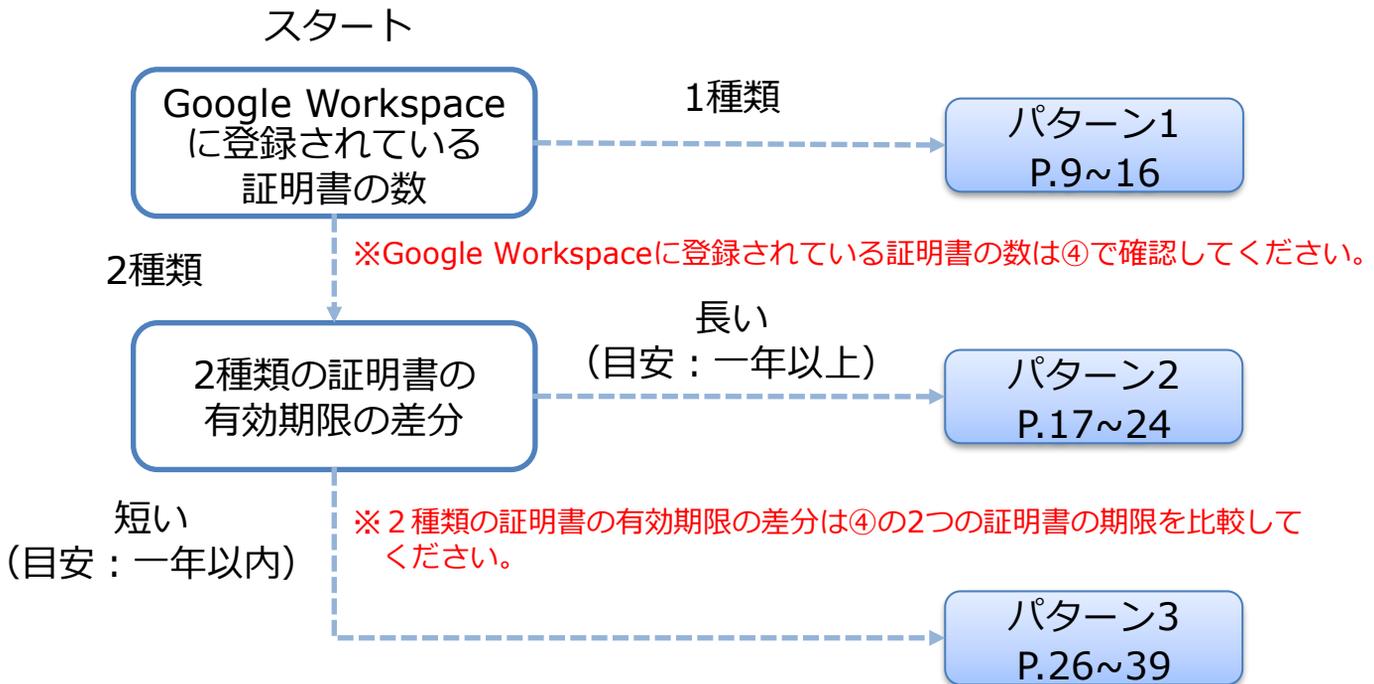
証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

④ 証明書

- Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)
- Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

- ④ 下記を参考にフローをご確認ください。
表示されている証明書の数と期限によってパターンが異なります。



2. 証明書の有効期限の更新（パターン1）

● パターン1

- ・ Google Workspaceに1種類のみ証明書が登録されている

～新しい証明書の作成/登録の流れ～

新しい証明書
の作成/登録

新しい証明書の作成/登録を行う。
IdPメタデータのダウンロードを行う。

IdPメタデー
タの送付

新しく作成したIdPメタデータをサービスデスクに送付する。



【注意】

サービスデスクから入れ替え作業完了の連絡後、
下記作業を実施してください。

新しい証明書
をアクティブ
に設定

新しい証明書をアクティブに設定する。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン1）

■パターン1

2.1. 新しい証明書の作成/登録

- ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

アプリ (19) アプリを追加 ▾ 設定 ▾					
+ フィルタを追加					
<input type="checkbox"/>	名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザー アクセス	詳細
<input type="checkbox"/>	 Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン（すべてのユーザー）	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れませ

- ステップ2：「サービスプロバイダの詳細」をクリック

SAML

 Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
-  メタデータをダウンロード
-  詳細を編集
-  アプリの削除

ユーザー アクセス ▾

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

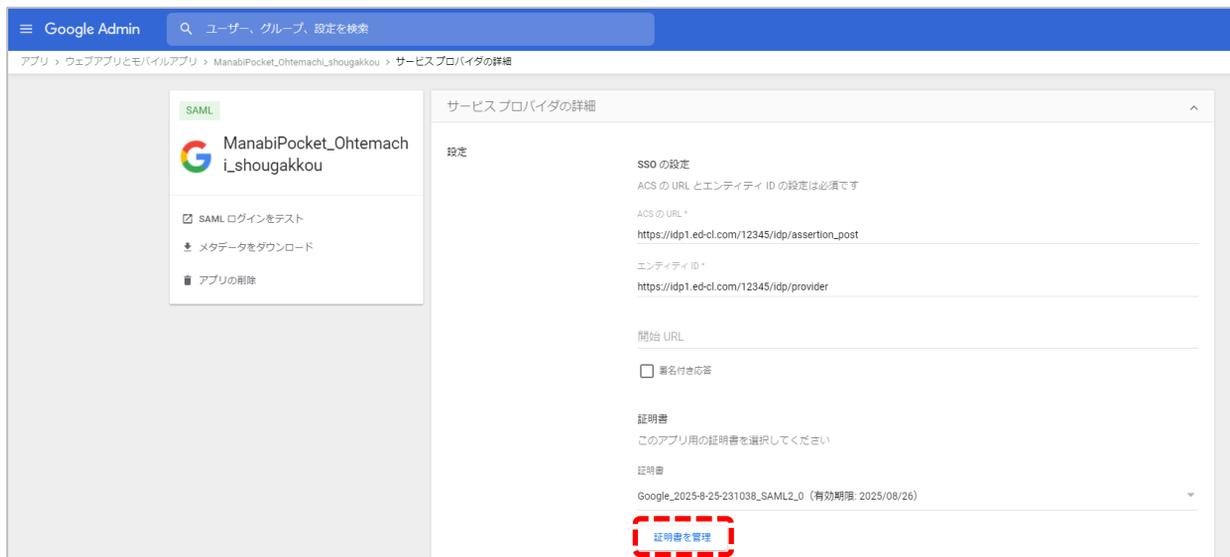
オン（すべてのユーザー）

サービスプロバイダの詳細 ▾

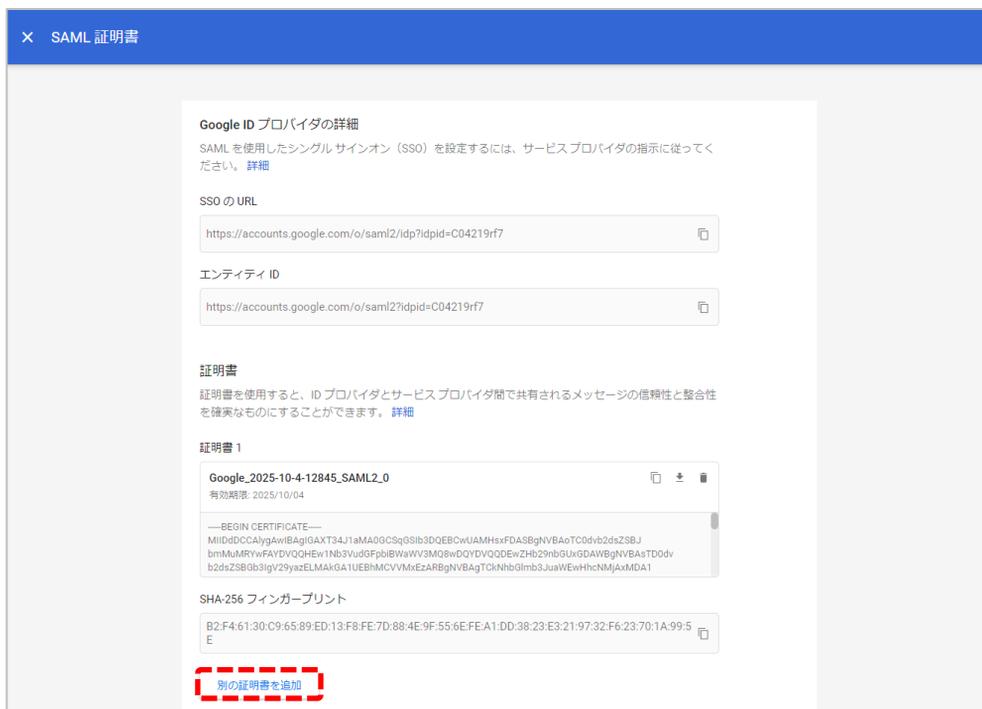
証明書	ACS の URL	エンティティ ID
Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)	https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post	https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

2. 証明書の有効期限の更新（パターン1）

●ステップ3：「証明書を管理」をクリック



●ステップ4：「別の証明書を追加」をクリック



※証明書は同じドメイン内で2つまで作成可能です。

「別の証明書を追加」が表示されていない場合はP.7~8のパターン分けをもう一度確認してください。パターン2か3の可能性がございます。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン1）

2.2. IdPメタデータの送付

「学校情報シート」と2.1で取得した「IdPメタデータ」を外部IdP連携 証明書更新お申し込みフォームからご提出ください。

お申し込み先	添付物
外部IdP連携 証明書更新お申し込みフォーム (URL : https://fastanswer.ed-cl.com/manabipocket/support/web/form147.html)	・ 学校情報シート (ダウンロードは こちら) ・ IdPメタデータ

注意

▽学校情報シート

- ・ 証明書更新をする学校情報を記入してください。
- ・ 学校情報シートはお申し込みフォームからも入手可能です。

▽IdPメタデータ

- ・ 必ず証明書更新マニュアルを確認しながら作業を実施してください。手順通りに作業をしなかったり必要な作業が漏れていた場合は、まなびポケットにログインができなくなる場合があります。

以上で【2.2. IdPメタデータの送付】は完了です。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン1）

2.3. 更新した証明書をアクティブに設定

【注意】

下記の4ステップはまなびポケットサービスデスクからIdPメタデータの入
れ替え完了のメールが届いた後に実施してください。

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

※下記画面への遷移方法はP.5~6をご確認ください。

アプリ (19) アプリを追加 ▾ 設定 ▾					
+ フィルタを追加					
<input type="checkbox"/>	名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザーアクセス	詳細
<input type="checkbox"/>	 Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン（すべてのユーザー）	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れませ

●ステップ2：「サービスプロバイダの詳細」をクリック

SAML

 Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- 📄 メタデータをダウンロード
- ✎ 詳細を編集
- 🗑️ アプリの削除

ユーザーアクセス

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

オン（すべてのユーザー）

サービスプロバイダの詳細

証明書	ACSのURL	エンティティID
Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)	https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post	https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

2. 証明書の有効期限の更新（パターン1）

●ステップ3：更新された証明書の選択

SAML

Ma Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- メタデータをダウンロード
- 詳細を編集
- アプリの削除

ACS の URL *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

エンティティ ID *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

① 証明書

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を管理

①更新前の古い証明書をクリックしてください。

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

② 証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を管理

②新しい証明書が選択できることを確認し、クリックしてください。

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

証明書を管理

名前 ID

ID プロバイダでサポートされる名前形式を定義します。詳細

名前 ID の形式

UNSPECIFIED

名前 ID

Basic Information > Primary email

未保存の変更が 1 件あります キャンセル ③ 保存

③「保存」をクリックしてください。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン1）

●ステップ4：古い証明書の削除



「証明書管理」をクリックしてください。



有効期限が古い証明書かどうか確認してください。

更新前の古い証明書のごみ箱マーク「」をクリックしてください。

（注意）

右のような画面が表示されたら他のアプリで古い期限の証明書を利用している場合があります。削除しても他のアプリに影響がないことが確認できましたら、証明書を削除してください。（お客様の責任において削除のご判断をお願いいたします。）
証明書を削除する前に、他のサービスで本証明書のご利用がないかご確認ください。
ご利用している場合、該当サービスの証明書更新を実施後に証明書を削除してください。

以上で【2. 証明書の有効期限の更新（パターン1）】は完了です。
引き続き、まなびポケットをご活用ください。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン2）

● パターン2

- ・ Google Workspaceに2種類の証明書が登録されている
- ・ 登録されている2種類の証明書の有効期限の差分が長い(目安:一年以上)

～新しい証明書の登録/作成の流れ～

既存のIdP
メタデータの
ダウンロード

現在Google Workspaceに登録されているIdPメタデータをダウンロードする。

既存のIdP
メタデータの
送付

ダウンロードしたIdPメタデータをサービスデスクに送付する。



【注意】

サービスデスクから入れ替え作業完了の連絡後、下記作業を実施してください。

有効期限の
長い証明書を
アクティブ
に設定

登録されている2種類の証明書のうち、有効期限の長い証明書をアクティブに設定する。設定後、有効期限の短い証明書は削除する。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン2）

パターン2

2.1. 既存のIdPメタデータのダウンロード

- ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

アプリ (19) アプリを追加 ▾ 設定 ▾					
+ フィルタを追加					
<input type="checkbox"/>	名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザー アクセス	詳細
<input type="checkbox"/>	 Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン（すべてのユーザー）	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れませ

- ステップ2：「サービスプロバイダの詳細」をクリック

SAML

 Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- メタデータをダウンロード
- 詳細を編集
- アプリの削除

ユーザー アクセス

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

オン（すべてのユーザー）

サービスプロバイダの詳細

証明書	ACS の URL	エンティティ ID
Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)	https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post	https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

2. 証明書の有効期限の更新（パターン2）

●ステップ3：証明書が2種類あるかの確認

SAML

Ma Manabi Pocket

- ☑ SAML ログインをテスト
- 📄 メタデータをダウンロード
- ✏️ 詳細を編集
- 🗑️ アプリの削除

ACS の URL *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

エンティティ ID *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

① 証明書

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を管理

- ①現在適用されている証明書の有効期限を確認してください。
確認後、赤枠の範囲をクリックしてください。

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

② 証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を選択

- ②証明書2種類（有効期限の差が長い2種類）が選択できることを確認してください。

（注意）

今回のステップでは確認のみ実施してください。

期限が長いもう一つの証明書（①で確認した証明書でないもう一つの証明書）は適用しないでください。

※期限が長いとは一年以上を目安としています。

※証明書が1種類のみ表示される場合、P.7~8のパターン分けの項目をもう一度確認してください。パターン1の可能性がございます。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン2）

●ステップ4：「メタデータをダウンロード」をクリック

The screenshot shows a web interface for SAML configuration. On the left, there is a sidebar with a 'SAML' header and a 'Manabi Pocket' logo. Below the logo, there are several menu items: 'SAML ログインをテスト', 'メタデータをダウンロード' (highlighted with a red dashed box), '詳細を編集', and 'アプリの削除'. The main content area on the right contains the following fields:

- ACS の URL *
https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post
- エンティティ ID *
https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001
- 開始 URL
- 署名付き応答
- 証明書
このアプリ用の証明書を選択してください
- 証明書
Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)
- 証明書を管理

ステップ3の確認が完了しましたら「メタデータをダウンロード」をクリックしてください。こちらでIdPメタデータのダウンロードは完了です。

以上で【2.1. 既存のIdPメタデータのダウンロード】は完了です。
次のページにお進みください。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン2）

2.2. 既存のIdPメタデータの送付

「学校情報シート」と2.1で取得した「IdPメタデータ」を外部IdP連携 証明書更新お申し込みフォームからご提出ください。

お申し込み先	添付物
外部IdP連携 証明書更新お申し込みフォーム (URL : https://fastanswer.ed-cl.com/manabipocket/support/web/form147.html)	・ 学校情報シート (ダウンロードは こちら) ・ IdPメタデータ

注意

▽学校情報シート

- ・ 証明書更新をする学校情報を記入してください。
- ・ 学校情報シートはお申し込みフォームからも入手可能です。

▽IdPメタデータ

- ・ 必ず証明書更新マニュアルを確認しながら作業を実施してください。手順通りに作業をしなかったり必要な作業が漏れていた場合は、まなびポケットにログインができなくなる場合があります。

以上で【2.2. 既存のIdPメタデータの送付】は完了です。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン2）

2.3. 有効期限の長い証明書をアクティブに設定

【注意】

下記の4ステップはまなびポケットサービスデスクからIdPメタデータの入
れ替え完了のメールが届いた後に実施してください。

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

※下記画面への遷移方法はP.5~6をご確認ください。

アプリ (19)		アプリを追加 ▾	設定 ▾		
+ フィルタを追加					
<input type="checkbox"/>	名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザー アクセス	詳細
<input type="checkbox"/>	Ma Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れ ます
<input type="checkbox"/>	Ma Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れ ます

●ステップ2：「サービスプロバイダの詳細」をクリック

SAML

Ma Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- 📄 メタデータをダウンロード
- ✎ 詳細を編集
- 🗑️ アプリの削除

ユーザー アクセス

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

オン (すべてのユーザー)

サービスプロバイダの詳細

証明書	ACS の URL	エンティティ ID
Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)	https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post	https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

2. 証明書の有効期限の更新（パターン2）

●ステップ3：更新された証明書の選択

SAML

Ma Manabi Pocket

- ☑ SAML ログインをテスト
- 📄 メタデータをダウンロード
- ✏️ 詳細を編集
- 🗑️ アプリの削除

ACS の URL *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

エンティティ ID *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

① 証明書

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を管理

①古い期限の証明書をクリックしてください。

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

② 証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

②新しい証明書が選択できることを確認し、クリックしてください。

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

証明書を管理

名前 ID

ID プロバイダでサポートされる名前 ID の形式を定義します。詳細

名前 ID の形式

UNSPECIFIED

名前 ID

Basic Information > Primary email

未保存の変更が 1 件あります キャンセル ③ 保存

③「保存」をクリックしてください。
保存されましたら新しい証明書がアクティブになります。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン2）

●ステップ4：古い証明書の削除



「証明書を管理」をクリックしてください。



有効期限が古い証明書かどうか確認してください。

更新前の古い証明書のごみ箱マーク「」をクリックしてください。

（注意）

右のような画面が表示されたら他のアプリで古い期限の証明書を利用している場合があります。削除しても他のアプリに影響がないことが確認できましたら、証明書を削除してください。（お客様の責任において削除のご判断をお願いいたします。）

証明書を削除する前に、他のサービスで本証明書のご利用がないかご確認ください。ご利用している場合、該当サービスの証明書更新を実施後に証明書を削除してください。

以上で【2. 証明書の有効期限の更新(パターン2)】は完了です。

引き続き、まなびポケットをご活用ください。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

●パターン3

- ・ Google Workspaceに2種類の証明書が登録されている
- ・ 登録されている2種類の証明書の有効期限の差分が短い(目安:一年以内)

～新しい証明書の登録/作成の流れ～

既存のIdP
メタデータの
ダウンロード/
送付

現在Google Workspaceに登録されているIdPメタデータをダウンロードし、送付する。



【注意】

サービスデスクから入れ替え作業完了の連絡後、下記作業を実施してください。

有効期限の
長い証明書を
アクティブに
設定

有効期限の長い証明書をアクティブに設定する。

非アクティブ
なった古い証
明書を削除

非アクティブになった有効期限の短い（古い）証明書を削除する。

新しい証明書
の作成/登録

新しい証明書の作成/登録を行う。

新しいIdP
メタデータの
再送付

新しい証明書のIdPメタデータをサービスデスクに再送付する。



【注意】

サービスデスクから入れ替え作業完了の連絡後、下記作業を実施してください。

新しい
証明書をアク
ティブに設定

新しい証明書をアクティブに設定する。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

パターン3

2.1. 既存のIdPメタデータのダウンロード/送付

- ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

アプリ (19)		アプリを追加 ▾	設定 ▾		
+ フィルタを追加					
<input type="checkbox"/>	名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザー アクセス	詳細
<input type="checkbox"/>	Ma Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れます

- ステップ2：「サービスプロバイダの詳細」をクリック

SAML

Ma Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- メタデータをダウンロード
- 詳細を編集
- アプリの削除

ユーザー アクセス

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

オン (すべてのユーザー)

サービスプロバイダの詳細

証明書	ACSのURL	エンティティID
Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)	https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post	https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

●ステップ3：証明書が2種類あるかの確認

SAML

Ma Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- メタデータをダウンロード
- 詳細を編集
- アプリの削除

ACS の URL *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

エンティティ ID *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

証明書

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を管理

- ①現在適用されている証明書の有効期限を確認してください。
確認後、赤枠の範囲をクリックしてください。

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

- ②証明書2種類（有効期限の差が短い2種類）が選択できることを確認してください。

（注意）

今回のステップでは確認のみ実施してください。

①で表示されていないもう一つの証明書は適用しないでください。

※証明書が1種類のみ表示される場合、P.7~8のパターン分けの項目をもう一度確認してください。パターン1の可能性がございます。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

●ステップ4：「メタデータをダウンロード」をクリック

The screenshot shows a web interface for SAML configuration. On the left, there is a sidebar with a 'SAML' header and a 'Manabi Pocket' logo. Below the logo, there are several menu items: 'SAML ログインをテスト', 'メタデータをダウンロード' (highlighted with a red dashed box), '詳細を編集', and 'アプリの削除'. The main content area on the right contains the following fields:

- ACS の URL *
https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post
- エンティティ ID *
https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001
- 開始 URL
- 署名付き応答
- 証明書
このアプリ用の証明書を選択してください
- 証明書
Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)
- 証明書を管理

ステップ3の確認が完了しましたら「メタデータをダウンロード」をクリックしてください。

こちらでIdPメタデータのダウンロードは完了です。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

- ステップ5：ダウンロードした「IdPメタデータ」を送付

「学校情報シート」と2.1で取得した「IdPメタデータ」を外部IdP連携 証明書更新お申し込みフォームからご提出ください。

お申し込み先	添付物
外部IdP連携 証明書更新お申し込みフォーム (URL : https://fastanswer.ed-cl.com/manabipocket/support/web/form147.html)	・ 学校情報シート (ダウンロードは こちら) ・ IdPメタデータ

注意

▽学校情報シート

- ・ 証明書更新をする学校情報を記入してください。
- ・ 学校情報シートはお申し込みフォームからも入手可能です。

▽IdPメタデータ

- ・ 必ず証明書更新マニュアルを確認しながら作業を実施してください。手順通りに作業をしなかったり必要な作業が漏れていた場合は、まなびポケットにログインができなくなる場合があります。

以上で【2.1. 既存のIdPメタデータのダウンロード/送付】は完了です。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

2.2. 有効期限の長い証明書をアクティブに設定

【注意】

下記の3ステップはまなびポケットサービスデスクからIdPメタデータの入替え完了のメールが届いた後に実施してください。

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

※下記画面への遷移方法はP.5~6をご確認ください。

アプリ (19) アプリを追加 ▾ 設定 ▾					
+ フィルタを追加					
<input type="checkbox"/>	名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザー アクセス	詳細
<input type="checkbox"/>	Ma Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン（すべてのユーザー）	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れます

●ステップ2：「サービスプロバイダの詳細」をクリック

SAML

Ma Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- 📄 メタデータをダウンロード
- ✎ 詳細を編集
- 🗑️ アプリの削除

ユーザー アクセス

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

オン（すべてのユーザー）

サービスプロバイダの詳細

証明書	ACS の URL	エンティティ ID
Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)	https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post	https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

●ステップ3：更新された証明書の選択

SAML

Ma Manabi Pocket

- ☑ SAML ログインをテスト
- 📄 メタデータをダウンロード
- ✎ 詳細を編集
- 🗑️ アプリの削除

ACS の URL *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

エンティティ ID *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

証明書

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を管理

①古い期限の証明書をクリックしてください。

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を選択

②新しい証明書が選択できることを確認し、クリックしてください。

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

証明書を管理

名前 ID

ID プロバイダでサポートされる名前の形式を定義します。 [詳細](#)

名前 ID の形式

UNSPECIFIED

名前 ID

Basic Information > Primary email

未保存の変更が 1 件あります キャンセル **保存**

③「保存」をクリックしてください。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

2.3. 非アクティブになった古い証明書を削除



「証明書を管理」をクリックしてください。



有効期限が古い証明書かどうか確認してください。

更新前の古い証明書のごみ箱マーク「」をクリックしてください。

（注意）

右のような画面が表示されたら他のアプリで古い期限の証明書を利用している場合があります。削除しても他のアプリに影響がないことが確認できましたら、証明書を削除してください。（お客様の責任において削除のご判断をお願いいたします。）

証明書を削除する前に、他のサービスで本証明書のご利用がないかご確認ください。ご利用している場合、該当サービスの証明書更新を実施後に証明書を削除してください。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

2.4. 新しい証明書の作成/登録

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

アプリ (19)		アプリを追加 ▾	設定 ▾		
+ フィルタを追加					
<input type="checkbox"/>	名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザー アクセス	詳細
<input type="checkbox"/>	Ma Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れます
<input type="checkbox"/>	Ma Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れます

●ステップ2：「サービスプロバイダの詳細」をクリック

SAML

Ma Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- メタデータをダウンロード
- 詳細を編集
- アプリの削除

ユーザー アクセス

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

オン (すべてのユーザー)

サービスプロバイダの詳細

証明書	ACS の URL	エンティティ ID
Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)	https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post	https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

●ステップ3：「証明書を管理」をクリック

The screenshot shows the configuration page for a SAML application named "Manabi Pocket". On the left, there are several action buttons: "SAML ログインをテスト", "メタデータをダウンロード", "詳細を編集", and "アプリの削除". On the right, the configuration details are displayed:

- ACS の URL *: `https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post`
- エンティティ ID *: `https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001`
- 開始 URL
- 署名付き応答
- 証明書: このアプリ用の証明書を選択してください
- 証明書: Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

A red dashed box highlights the "証明書を管理" (Manage Certificate) button at the bottom right.

●ステップ4：「別の証明書を追加」をクリック

The screenshot shows the "SAML 証明書" (SAML Certificate) management page. It displays the details for a Google ID provider and the current certificate configuration:

- Google ID プロバイダの詳細: SAML を使用したシングルサインオン (SSO) を設定するには、サービスプロバイダの指示に従ってください。詳細
- SSO の URL: `https://accounts.google.com/o/saml2/idp?idpid=C04219rf7`
- エンティティ ID: `https://accounts.google.com/o/saml2?idpid=C04219rf7`
- 証明書: 証明書を使用すると、ID プロバイダとサービスプロバイダ間で共有されるメッセージの信頼性と整合性を確保するのにすることができます。詳細
- 証明書 1: Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)
- SHA-256 フィンガープリント: `B2:F4:61:30:C9:65:89:ED:13:F8:FE:7D:88:4E:9F:55:6E:FE:A1:DD:38:23:E3:21:97:32:F6:23:70:1A:99:5E`

A red dashed box highlights the "別の証明書を追加" (Add Another Certificate) button at the bottom left.

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

●ステップ5：「新しい証明書」をクリック

証明書 1

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0
有効期限: 2025/10/04

---BEGIN CERTIFICATE---

MIIIDdCCAlYgAwIBAgIGAXT34J1aMA0GCsqGSib3DQEBcWUAMHsxFDASBgNVBAoTC0dwb2dsZSBJbmMuMRYwFAYDVQQHEw1Nb3VudGFpbWV3MQ8wDQYDVQQDEwZhb29nbGUXGDAWBgNVBAAsTD0dvb2dsZSBBG3IglV29yazELMAkGA1UEBhMCVVMxEzARBgNVBAGTCkNhbgGImb3JuaWEwHhcNMjMTE1

SHA-256 フィンガープリント

B2:F4:61:30:C9:65:89:ED:13:F8:FE:7D:88:4E:9F:55:6E:FE:A1:DD:38:23:E3:21:97:32:F6:23:70:1A:99:5E

① 証明書 2

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0
有効期限: 2027/11/14

---BEGIN CERTIFICATE---

MIIIDdCCAlYgAwIBAgIGAYR6mE6hMA0GCsqGSib3DQEBcWUAMHsxFDASBgNVBAoTC0dwb2dsZSBJbmMuMRYwFAYDVQQHEw1Nb3VudGFpbWV3MQ8wDQYDVQQDEwZhb29nbGUXGDAWBgNVBAAsTD0dvb2dsZSBBG3IglV29yazELMAkGA1UEBhMCVVMxEzARBgNVBAGTCkNhbgGImb3JuaWEwHhcNMjM1MTU1

SHA-256 フィンガープリント

DB:1E:D4:52:72:BA:20:4A:DC:D3:2D:6C:C2:28:84:41:4A:15:94:55:04:39:EA:02:3D:79:77:3B:23:0F:AD:75

IdP メタデータ

IdP メタデータをダウンロードして、サービスプロバイダにご提出ください

② [メタデータをダウンロード](#)

- ① すでに表示されていた証明書1とは別で新たに証明書2が作成されたことを確認してください。
- ② 確認ができましたら「メタデータをダウンロード」をクリックしてください。こちらでIdPメタデータのダウンロードは完了です。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

2.5. 新しいIdPメタデータの再送付

「学校情報シート」と2.1で取得した「IdPメタデータ」を外部IdP連携 証明書更新お申し込みフォームからご提出ください。

お申し込み先	添付物
外部IdP連携 証明書更新お申し込みフォーム (URL : https://fastanswer.ed-cl.com/manabipocket/support/web/form147.html)	・ 学校情報シート (ダウンロードは こちら) ・ IdPメタデータ

注意

▽学校情報シート

- ・ 証明書更新をする学校情報を記入してください。
- ・ 学校情報シートはお申し込みフォームからも入手可能です。

▽IdPメタデータ

- ・ 必ず証明書更新マニュアルを確認しながら作業を実施してください。手順通りに作業をしなかったり必要な作業が漏れていた場合は、まなびポケットにログインができなくなる場合があります。

以上で【2.5. 新しいIdPメタデータの再送付】は完了です。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

2.6. 再更新した証明書をアクティブに設定

【注意】

下記の4ステップはまなびポケットサービスデスクからIdPメタデータの入れ替え完了のメールが届いた後に実施してください。

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

※下記画面への遷移方法はP.5~6をご確認ください。

アプリ (19)		アプリを追加 ▾	設定 ▾		
+ フィルタを追加					
<input type="checkbox"/>	名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザー アクセス	詳細
<input type="checkbox"/>	Ma Manabi Pocket	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2027/11/14に切れませ

●ステップ2：「サービスプロバイダの詳細」をクリック

SAML

Ma Manabi Pocket

- SAML ログインをテスト
- ↓ メタデータをダウンロード
- ✎ 詳細を編集
- 🗑️ アプリの削除

ユーザー アクセス

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

オン (すべてのユーザー)

サービスプロバイダの詳細

証明書	ACSのURL	エンティティID
Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)	https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post	https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

●ステップ3：更新された証明書の選択

SAML

Ma Manabi Pocket

- ☑ SAML ログインをテスト
- 📄 メタデータをダウンロード
- ✎ 詳細を編集
- 🗑️ アプリの削除

ACS の URL *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

エンティティ ID *

https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider/001

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

① 証明書

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を管理

①更新前の古い証明書をクリックしてください。

開始 URL

署名付き応答

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

② 証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

Google_2025-10-4-12845_SAML2_0 (有効期限: 2025/10/04)

証明書を選択

②新しい証明書が選択できることを確認し、クリックしてください。

証明書

このアプリ用の証明書を選択してください

証明書

Google_2027-11-14-12152_SAML2_0 (有効期限: 2027/11/14)

証明書を管理

名前 ID

ID プロバイダでサポートされる名前形式を定義します。詳細

名前 ID の形式

UNSPECIFIED

名前 ID

Basic Information > Primary email

③ 保存

未保存の要素が 1 件あります キャンセル

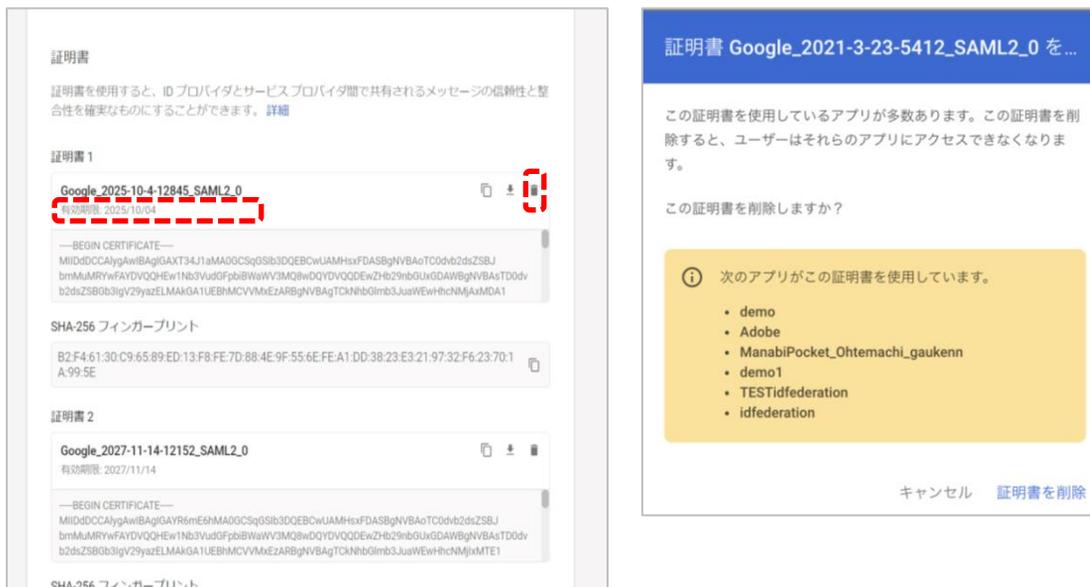
③「保存」をクリックしてください。
保存されましたら新しい証明書がアクティブになります。

2. 証明書の有効期限の更新（パターン3）

●ステップ4：古い証明書の削除



「証明書を管理」をクリックしてください。



有効期限が古い証明書かどうか確認してください。

更新前の古い証明書のごみ箱マーク「」をクリックしてください。

（注意）

右のような画面が表示されたら他のアプリで古い期限の証明書を利用している場合があります。削除しても他のアプリに影響がないことが確認できましたら、証明書を削除してください。（お客様の責任において削除のご判断をお願いいたします。）
証明書を削除する前に、他のサービスで本証明書のご利用がないかご確認ください。
ご利用している場合、該当サービスの証明書更新を実施後に証明書を削除してください。

以上で【2. 証明書の有効期限の更新(パターン3)】は完了です。
引き続き、まなびポケットをご活用ください。

※IdPメタデータは「フェデレーションメタデータ」や「メタデータ」「IdP認証データ」「外部認証データ」「Google Workspaceアカウント認証データ」などと呼ぶことがあります。

本マニュアルに記載している画面イメージは2024/4/26時点のものです。画面イメージはGoogle社によって変更される場合があります。

また、本マニュアルの内容は2022/11/17時点でNTTコミュニケーションズが確認した動作をもとに作成しております。Google WorkspaceについてはGoogle社が提供する機能であり、NTTコミュニケーションズが動作等を保障するものではありませんのでご了承ください。

Google Workspaceに関する詳細についてはGoogle社へご確認お願いいたします。

本マニュアルに関するお問い合わせ先（Webフォーム）
<https://manabipocket.ed-cl.com/support/contact/>

■ 改訂履歴

※文言修正等の、軽微な修正は改訂履歴に含まない。

改訂年月日	改訂内容
2023年12月12日	改訂履歴追加
2025年1月31日	Google Workspaceログイン画面変更
2025年5月2日	証明書削除における注意書きの追記